

## 選挙公告

一般社団法人日本生物物理学会定款および細則に基づき A.平成 31・32 年度会長候補意向聴取選挙、B.平成 31・32 年度代議員選挙を行います。下記の「選挙要項」をご精読の上、期日までにご投票ください。

### 記

平成 31・32 年度会長候補意向聴取選挙および平成 31・32 年度代議員選挙  
投票期間：平成 30 年 5 月 16 日（水）～6 月 11 日（月）正午（日本時間）

### 選挙要項

- (1) 本選挙は、WEB 上に特設された選挙システムを利用して投票する。
- (2) 本選挙の選挙権者は、本年 5 月 1 日現在における本学会正会員で学会会費を完納しているものとする（細則第九条）。
- (3) 学会会員ページ上の特設 WEB サイトに表示された被選挙者の中から、適当と思われる候補者を選出し、投票する。ただし、一度投票した内容を変更することはできない。
- (4) 投票期間外での投票は無効とする。
- (5) 開票は、公開により 6 月 11 日（月）午後 2 時より学会事務局において行う。投票内容に不備がある場合を除き、開票の際投票者個人が特定されることはない。

### A. 平成 31・32 年度 会長候補意向聴取選挙要項

会長候補意向聴取選挙の手順について、細則第十条に定められています。

- 第十条 会長候補者は、代議員から推薦された候補者の中から理事会の決議によって 3 名選出される。
- 2 選挙管理委員会は、各候補者の略歴や本会との関わりについて正会員に周知し、意向聴取選挙を行なうことができる。
  - 3 理事会は、得票数の一番多い会長候補者を理事候補として定時社員総会で付議することができる。

本年 2 月 23 日から 3 月 9 日までの期間で代議員による会長候補者推薦を実施し、推薦された候補者について、4 月 28 日の理事会で審議・投票を行い、3 名の候補者を選出しました。会長候補としてふさわしいと思われる候補者に投票してください。

- (A1) 会長候補者（50 音順）
- 野地 博行（東京大学大学院工学系研究科）  
原田 慶恵（大阪大学蛋白質研究所）  
由良 敬（お茶の水女子大学基幹研究院自然科学系）
- (A2) 本選挙は選挙要項に従って行なう。

- (A3) 上記3名の会長候補者の中から会長として適当と思われる候補者を1名選び、学会会員ページ上の特設WEBサイトから投票する。
- (A4) 開票の結果により、最高得票者を会長候補とする。最高得票者が2名以上である場合は、その者について改めて選挙を行う。
- (A5) この選挙により選出された会長候補は、平成30年6月に開催される定時社員総会で理事候補として付議される。
- (A6) 会長候補者略歴 (50音順)

1. 野地 博行

現 職： 東京大学大学院工学系研究科 教授  
国立研究開発法人科学技術振興機構 革新的研究開発推進プログラム (ImPACT)  
プログラムマネージャー

生年月日： 1969年9月8日

学 歴： 1993年 東京工業大学理学部生体機構学科卒業  
1995年 東京工業大学大学院生命理工学研究科バイオサイエンス専攻 修士課程修了  
1997年 東京工業大学大学院総合理工学研究科電子科学専攻 博士課程修了 博士(理学)

職 歴： 1998年 科学技術振興事業団CREST「生命活動のプログラム」チーム13 研究員  
2000年 科学技術振興事業団さきがけ研究21「組織化と機能」 研究員  
2001年 東京大学生産技術研究所 助教授  
2005年 大阪大学産業科学研究所 教授  
2010年 東京大学大学院工学系研究科 教授  
2016年 国立研究開発法人科学技術振興機構 革新的研究開発推進プログラム (ImPACT)  
プログラムマネージャー

専門分野： ATP合成酵素の1分子生物物理やっています。また、ATP合成酵素研究の中で開発した微小リアクタアレイ技術を用いて、デジタル計測法の社会実装や、細胞再構成などの研究も進めています。「測る」を極めながら「創る」研究を進めたいと思っています。

生物物理学会とのかかわり：

学生からの会員です。理事や副会長をさせていただいています。今回、候補として取り上げていただきとても光栄です。一方、今がそのタイミングなのか悩ましいところです。立場は何であれ、みなさんと一緒に2023年のIUPAB congressという大きなお祭りを大成功させたいです。そして、本学会がサイエンスを軸として老若男女問わず盛り上がる場となるために、いろんな「しかけ」をみなさんと進めたいです。

2. 原田 慶恵

現 職：大阪大学蛋白質研究所 教授

生年月日：1959年11月13日

学 歴：1982年 茨城大学理学部生物学科卒業

1984年 茨城大学大学院理学研究科修士課程修了  
1988年 大阪大学大学院基礎工学研究科物理系専攻 博士課程修了 工学博士  
職歴：1988年 日本学術振興会奨励研究員  
1989年 大阪大学基礎工学部教務職員  
1992年 新技術事業団 ERATO 柳田生体運動子プロジェクト研究員  
1997年 科学技術振興事業団 CREST 生命活動のプログラムチーム 13 研究員  
1998年 慶應義塾大学理工学部専任講師  
2000年 財団法人東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研究所 副参事研究員  
2008年 京都大学物質-細胞統合システム拠点 教授  
2016年 大阪大学蛋白質研究所 教授

専門分野：個々の生体分子を直接観察する1分子イメージング顕微鏡法を使って、遺伝情報の発現に関わるタンパク質や遺伝子の修復に関わるタンパク質などの機能を調べています。

生物物理学会とのかかわり：

大阪大学基礎工学部生物工学科の大沢文夫先生の研究室に大学院博士課程の学生として加わって以来「生物物理っ子」になりました。これまでに運営委員、副会長（2009~2010）として学会の運営に関わりました。また、会誌副編集委員長（2012~2013）、会誌編集委員長（2014~2015）として「生物物理」誌の編集を行いました。

### 3. 由良 敬

現職：お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授  
早稲田大学 先進理工学部 生命医科学科 教授

生年月日：1966年2月10日

学歴：1988年 早稲田大学理工学部応用物理学科卒  
1990年 早稲田大学大学院理工学研究科物理学及び応用物理学専攻 修士課程修了  
1993年 名古屋大学大学院理学研究科生物学専攻 博士課程修了  
1999年 博士（理学）

職歴：1992年 名古屋大学大学院理学研究科 学術振興会特別研究員  
1993年 名古屋大学理学部生物学学科 助手  
1996年 名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻 助手  
2002年 日本原子力研究所計算科学推進センター 研究員  
2005年 日本原子力研究開発機構システム計算科学センター 研究副主幹  
2008年 お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 教授（現在に至る）  
2013年 遺伝学研究所特任 教授（2017年3月まで）  
2017年 早稲田大学先進理工学部生命医科学科 教授（クロスアポイントメント）

専門分野：計算生物学，特に核酸の複製，修復，転写，輸送に関わる生体高分子の構造計算生物学と分子進化。

生物物理学会とのかかわり：

学部4年生の時から会員。運営委員を3期と副会長1期を務め、現在は欧文誌副編集委員長とABA担当。年会などの担当経験なし。計算生物学を次世代に広めていくことを本務とこころえ、お茶の水女子大学で日々学生10名以上を直接指導し、1週間に6コマ程度の講義を担当するかたわら、早稲田大学における生命科学データサイエンスの新展開をめざしている。

## B. 平成31・32年度 代議員選挙要項

代議員は、正会員3名以上からの推薦、支部・若手の会からの推薦、分野別専門委員からの推薦、立候補により選出された候補者の中から正会員の投票によって決定いたします。

本年4月6日から5月7日までの期間で実施した代議員候補者推薦の結果、推薦された方は556名、その内候補者となった方は164名でした。以下の代議員候補者の中から、適当と思われる候補者（10名以内）に投票してください。

### (B1) 代議員候補者（50音順）

相沢 智康（北大）	青木 一洋（生命創成探究センター）	赤沼 哲史（早稲田大）
秋山 修志（分子研）	秋山 良（九大）	新井 宗仁（東大）
有坂 文雄（日大）	安藤 敏夫（金沢大）	飯野 亮太（分子研）
池口 雅道（創価大）	池口 満徳（横浜市大）	石森 浩一郎（北大）
石渡 信一（早稲田大）	伊藤 悦朗（早稲田大）	伊藤 暢聡（東京医科歯科大）
稲葉 謙次（東北大）	井上 圭一（東大）	今井 啓雄（京大）
今田 勝巳（阪大）	今村 博臣（京大）	今元 泰（京大）
岩崎 憲治（阪大）	岩楯 好昭（山口大）	岩本 裕之（高輝度光科学研）
上田 太郎（早稲田大）	上田 昌宏（阪大）	内山 進（阪大）
海野 雅司（佐賀大）	大上 雅史（東工大）	大澤 研二（群馬大）
太田 元規（名大）	太田 善浩（東京農工大）	大出 裕高（名古屋医療センター）
大浪 修一（理研）	岡嶋 孝治（北大）	岡田 眞里子（阪大）
岡田 康志（理研）	奥村 久士（分子研）	織田 昌幸（京都府大）
荳口 友隆（慶應大）	笠原 浩太（立命館大）	片山 耕大（名工大）
加藤 薫（産総研）	加藤 晃一（生命創成探究センター）	加藤 貴之（阪大）
金子 邦彦（東大）	鎌形 清人（東北大）	上久保 裕生（奈良先端大）
河合 剛太（千葉工大）	川岸 郁朗（法政大）	川戸 佳（東大）
川村 出（横浜国大）	神取 秀樹（名工大）	木賀 大介（早稲田大）
菊川 峰志（北大）	岸本 泰司（徳島文理大）	北尾 彰朗（東工大）
北村 朗（北大）	木戸秋 悟（九大）	木下 賢吾（東北大）

金城 玲 (阪大)	金城 政孝 (北大)	久保 稔 (理研)
胡桃坂 仁志 (東大)	黒田 真也 (東大)	黒田 裕 (東京農工大)
神田 大輔 (九大)	河野 秀俊 (QST)	古賀 信康 (分子研)
小嶋 誠司 (名大)	児嶋 長次郎 (横浜国大)	古寺 哲幸 (金沢大)
後藤 祐児 (阪大)	小林 徹也 (東大)	小松崎 民樹 (北大)
小松崎 良将 (日大)	昆 隆英 (阪大)	佐甲 靖志 (理研)
澤井 哲 (東大)	重田 育照 (筑波大)	七田 芳則 (立命館大)
柴田 達夫 (理研)	柴山 修哉 (自治医科大)	下野 和実 (崇城大)
城口 克之 (理研)	沈 建仁 (岡山大)	杉村 薫 (京大)
杉山 正明 (京大)	須藤 雄気 (岡山大)	諏訪 牧子 (青学大)
園山 正史 (群馬大)	高野 和文 (京都府大)	鷹野 優 (広島市大)
高橋 聡 (東北大)	高橋 卓也 (立命館大)	高橋 浩 (群馬大)
瀧口 金吾 (名大)	瀧ノ上 正浩 (東工大)	田口 英樹 (東工大)
楯 真一 (広島大)	田中 良和 (東北大)	玉井 伸岳 (徳島大)
玉田 太郎 (QST)	千見寺 浄慈 (名大)	塚崎 智也 (奈良先端大)
津本 浩平 (東大)	出村 誠 (北大)	寺川 剛 (コロンビア大)
寺北 明久 (大阪市大)	寺嶋 正秀 (京大)	富樫 祐一 (広島大)
徳永 万喜洋 (東工大)	富井 健太郎 (産総研)	豊島 陽子 (東大)
永井 健治 (阪大)	中川 敦史 (阪大)	中根 大介 (学習院大)
中村 修一 (東北大)	西坂 崇之 (学習院大)	西山 雅祥 (近畿大)
濡木 理 (東大)	根岸 瑠美 (東大)	野口 巧 (名大)
野村 慎一郎 (東北大)	橋本 博 (静岡県大)	林 久美子 (東北大)
坂内 博子 (理研)	樋口 秀男 (東大)	樋口 芳樹 (兵庫県大)
平岡 泰 (阪大)	廣明 秀一 (名大)	深井 周也 (東大)
福岡 創 (阪大)	藤原 郁子 (名工大)	藤原 敬宏 (京大)
船津 高志 (東大)	古澤 力 (理研)	古田 健也 (NICT)
細川 千絵 (産総研)	本間 道夫 (名大)	前多 裕介 (九大)
前仲 勝実 (北大)	前野 覚大 (関西医科大)	松浦 友亮 (阪大)
松林 伸幸 (阪大)	三木 邦夫 (京大)	南野 徹 (阪大)
宮田 真人 (大阪市大)	村上 聡 (東工大)	村田 武士 (千葉大)
姚 閔 (北大)	矢島 潤一郎 (東大)	安永 卓生 (九工大)
谷中 冴子 (分子研)	柳澤 実穂 (東京農工大)	山縣 ゆり子 (熊本大)
山下 高廣 (京大)	由良 敬 (お茶大)	米倉 功治 (理研)
若林 憲一 (東工大)	和田 浩史 (立命館大)	渡辺 恵 (精神・神経医療研)
渡邊 朋信 (理研)	渡邊 力也 (東大)	

(B2) 本選挙は選挙要項に従って行なう。

- (B3) 上記 164 名の候補者の中から，代議員として適当と思われる候補者（10 名以内）を選び，学会会員ページ上の特設 WEB サイトから投票する。
- (B4) 開票の結果により，得票順に定数（55 名）だけを当選とする．会費滞納者が当選した場合は，学会の請求により直ちに滞納分の支払いがある場合に限りこれを有効とする．  
また，最下位が同点の場合は抽選により順位を決定する。
- (B5) この選挙により選出された委員の任期は平成 31 年度より 2 年間である。
- (B6) 平成 29・30 年度理事は，定款第五条 4 に基づき，本選挙の投票権を付与されないものとする。

以上

平成 30 年 5 月 16 日  
一般社団法人日本生物物理学会  
選挙管理委員長 北尾彰朗